

第 118 回 学長定例記者会見

日時：令和 2 年 2 月 28 日（金）10：30～11：00

場所：広島大学 東広島キャンパス 法人本部棟 2 階 2F 会議室

※ テレビ会議システムにより、記者会見の様様を同時配信

受信場所：東千田キャンパス 総合校舎 2 階 第 9 演習室

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 本学における新型コロナウイルス感染症対策について
2. 創立 70 周年記念写真集『広島大学の 70 年』の発行について
3. 教育学習支援センターの設置について

【お知らせ】

1. 広島大学大学院文学研究科附属内海文化研究施設
第 47 回 季例会・公開講演会 ― 厳島神社の舞楽と音楽 ―（3/10）
2. 数理及びデータサイエンス教育 FD ワークショップの開催について（3/16）

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 2 年 3 月下旬

場所： 広島大学 霞キャンパス



令和 2 年 2 月 28 日

本学における新型コロナウイルス感染症対策について

2019 年 12 月以降、中国の武漢市において、新型コロナウイルス感染症の患者が報告され、中国を中心に日本や世界の国々でも患者数が増加しています。WHO は 1 月 30 日、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言しました。

これに先立って日本政府も新型コロナウイルス感染症を感染症法で定める「指定感染症」に指定し、2 月 1 日から施行しました。留学生を含め学生約 16000 人、教職員約 3500 人を擁する広島大学としても、事態を憂慮しているところです。

新たな感染症に対する情報収集や構成員に向けた情報提供に努め、本学の感染予防対策を検討するため、2 月 4 日に財務・総務担当理事を座長とする「新型コロナウイルス感染症対策会議」を設置しました（メンバー表は別紙）。初会合で同感染症に対する本学の方針を取りまとめ、これまで計 3 回（2 月 4 日、10 日、27 日）開催しました。構成員の状況把握、感染予防策や国際交流関係等について検討しております。

さて、一般入試（前期日程）の合格者発表については、3 月 6 日（金）に、合格者の受験番号を、本学のウェブサイトへ掲載、合格通知書の郵送を行うとともに、本学掲示板に掲示することとしていました。

しかし、国内における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、掲示板での掲示を中止し、本学のウェブサイトへの掲載および合格通知書の郵送のみとさせていただきますことにしましたので、お知らせします。

今後も、学生・教職員に対する迅速かつ的確な情報提供に努めるとともに、関係機関と連携しながら、万全の態勢を整えてまいります。

【お問い合わせ先】

広島大学財務・総務室 副理事（広報担当） 山内
TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040

＜広島大学「新型コロナウイルス感染症対策会議」メンバー一覧＞

座長：理事（財務・総務担当）、リスク管理責任者	山田	道夫
理事・副学長（教育担当）	宮谷	真人
理事・副学長（研究担当）	楯	真一
理事・副学長（国際・平和・基金担当）	佐藤	利行
理事・副学長（医療担当）	木内	良明
副学長（学生支援担当）	吉村	幸則
副学長（国際交流担当）	丸山	恭司
保健管理センター長	吉原	正治
大学病院感染症科教授	大毛	宏喜
その他、座長が必要と認めた者		



令和 2 年 2 月 28 日

創立 70 周年記念写真集『広島大学の 70 年』の発行について

昨年 11 月 5 日に広島大学は創立 70 周年を迎えました。これを記念して本学の歴史をまとめた写真集（パンフレット）を発行しました。

前身校からの伝統を受け継ぎ、世界のトップ 100 を目指す本学の歴史と現状を簡潔にまとめたものです。建学の精神、原爆被災、学生生活など、従来の記念誌で取り上げられてきたテーマに加えて、男女共同参画の推進、著名な卒業生、附属学校・園の取り組みなど、新たな視点から本学を紹介しているのが特徴です。

なお、本学の関係者へ配布するとともに、一般の方向けに PDF 版をホームページで公開する予定です。

【お問い合わせ先】

広島大学文書館

TEL:082-424-6050

FAX:082-424-6049



令和 2 年 2 月 28 日

教育学習支援センターの設置について

本学が取り組むスーパーグローバル大学創成支援事業において、教育の国際的通用性確保のため、SERU (Student Experience in the Research University) の枠組みにより、本学の到達目標型プログラム (HiPROSPECTS®) の国際的視点からの質保証評価 (ピアレビュー) を実施し、大学教育の改善に努めてきました。

さらに、「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」(平成 30 年 11 月 26 日中央教育審議会)において、2040 年の展望と高等教育が目指すべき姿として、「学修者本位の教育への転換」が示されており、その実現すべき改革の方向性では、「学修者が「何を学び、身に付けることができるのか」を明確にし、学修の成果を学修者が実感できる教育を行っていること」と示されています。また、「学び」の質保証の再構築として、全学的な教学マネジメントの確立が示され、これを実現するためには、アクティブラーニングの活用や授業科目の精選を通じて、密度のある主体的な学修を提供できる環境を整え、学修成果の可視化等を通じて学生自身も学修の成果を実感できるような仕組みを提供する必要があります。

これらのことを踏まえ、令和 2 年 4 月 1 日に教育室に「教育学習支援センター」を設置し、学生の主体的な学びを促進するとともに、学生自身が学修の成果を実感できるよう、意義ある学習経験を生み出す大学環境づくりを支援します。

【お問い合わせ先】

広島大学教育室教育支援グループ 角田 (スミタ)
TEL:082-424-6151 E-mail: kyoiku-gl@office.hiroshima-u.ac.jp

教育室「教育学習支援センター」の設置について

■設置目的・背景

スーパーグローバル大学創成支援事業において、教育の国際的通用性確保のため、SERU (Student Experience in the Research University)の枠組みにより、本学の到達目標型プログラム (HiPROSPECTS®) の国際的視点からの質保証評価(ピアレビュー)を実施し、大学教育の改善に努めてきた。

さらに、「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」(平成30年11月26日中央教育審議会)において、2040年の展望と高等教育が目指すべき姿として、「学修者本位の教育への転換」が示されており、その実現すべき改革の方向性では、「学修者が「何を学び、身に付けることができるのか」を明確にし、学修の成果を学修者が実感できる教育を行っていること」と示されている。また、「学び」の質保証の再構築として、全学的な教学マネジメントの確立が示され、これを実現するためには、アクティブラーニングの活用や授業科目の精選を通じて、密度のある主体的な学修を提供できる環境を整え、学修成果の可視化等を通じて学生自身も学修の成果を実感できるような仕組みを提供する必要がある。以上を踏まえ、令和2年4月1日に教育室に「教育学習支援センター」を設置し、学生の主体的な学びを促進するとともに、学生自身が学修の成果を実感できるよう、意義ある学習経験を生み出す大学環境づくりを支援する。

■業務内容

- TA制度 (Hirodai TA) の企画・運用に関すること
- 授業に係る学生の学習相談・支援に関すること
- 教員向け授業・教材開発に係る相談に関すること
- 教育学習活動に係る情報収集・分析の支援及び情報提供・情報発信に関すること

■組織体制

教育学習支援センター

センター長 併任：理事(教育担当)
主担当教員
協力教員
エデュケーショナル・デベロッパー(UEA)※
契約一般職員
学生スタッフ

※授業方法・教材開発支援や学修支援学生を育成する専任職員

支援

教育部教育支援グループ

連携

連携

情報共有
研修協力

高等教育研究開発センター

- 人材及びリソース提供
・国内外の動向
・学外人的ネットワークの活用等
- 人材育成WS
- 知見に基づく展望の提示

各学部・関連センター等

人材育成本部
FD委員会
教育能力開発部会



令和 2 年 2 月 28 日

広島大学大学院文学研究科附属内海文化研究施設
第 47 回 季例会・公開講演会
— 厳島神社の舞楽と音楽 —

広島大学大学院文学研究科附属内海文化研究施設では、第 47 回「季例会・公開講演会」を下記のとおり開催します。厳島神社における年中行事の中でも重要な祭礼で舞われる舞楽は、宮島観光の目玉と言ってよいでしょう。舞楽の舞も雅楽の演奏も、厳島神社の神職さんたちによって行われます。神職さんたちは日頃、舞や演奏をどんなふうに練習しているのでしょうか。今回は、特別に広島大学に楽器を持って出張して下さり、厳島神社の舞楽と音楽について興味深いお話と演奏を聴かせて下さいます。皆様お誘い合わせの上、ぜひご来聴ください。

記

- 【日 時】 令和 2 年 3 月 10 日（火）13：30～15：30
【場 所】 文学研究科（文学部）1 階 大会議室
【講 師】 厳島神社禰宜 福田 道憲 氏 （ほか神職 3 名）
【演 題】 厳島神社の舞楽と音楽
【概 要】

厳島神社と言えば、海に突き出した高舞台の上で舞われる荘厳にして華麗な舞楽が有名で、観光パンフレットやポスターの図柄にもよく使われています。舞楽は、日本古来の雅楽に用いられる独特の楽器の演奏に合わせて舞われます。演奏される楽器はどんなもので、神職の皆さんは日ごろどのような練習をなさっているのでしょうか。今回は、厳島神社の禰宜であり学芸員でもある福田道憲氏と若い神職の方々にいらしていただき、^{りゅうてき}龍笛、^{ひちりき}篳篥、^{しょう}笙 という 3 種の楽器の演奏法や音色を披露していただくとともに、神職さんの練習の様子などについてお話しいただきます。

【参加費】 無 料 ※予約の必要はありません。

【お問い合わせ先】

広島大学大学院文学研究科 妹尾研究室
TEL: 082-424-6668
E-mail: yseno@hiroshima-u.ac.jp

広島大学大学院文学研究科附属 内海文化研究施設

第47回 季例会・公開講演会

厳島神社の舞楽と音楽



舞楽「蘭陵王」

画像提供：一般社団法人宮島観光協会
撮影：新谷孝一

令和2年

日時：3月10日 火 13:30～15:30

場所：文学研究科（文学部）1階 大会義室

講師：厳島神社禰宜

福田 道憲 氏（ほか神職3名）

無料

【概要】

厳島神社と言えば、海に突き出した高舞台の上で舞われる荘厳にして華麗な舞楽が有名で、観光パンフレットやポスターの図柄にもよく使われています。舞楽は、日本古来の雅楽に用いられる独特の楽器の演奏に合わせて舞われます。演奏される楽器はどんなもので、神職の皆さんは日ごろどのような練習をなさっているのでしょうか。今回は、厳島神社の禰宜であり学芸員でもある福田道憲氏と若い神職の方々にいらしていただき、^{りゅうてき}龍笛、^{ひちりき}箏、^{しょう}笙という3種の楽器の演奏法や音色を披露していただくとともに、神職さんの練習の様子などについてお話しいたします。



令和 2 年 2 月 28 日

数理及びデータサイエンス教育
FD ワークショップの開催について

文部科学省は、「数理及びデータサイエンスに係る教育強化事業」を全国展開するため、拠点校を 6 校（北海道大、東京大、滋賀大、京都大、大阪大、九州大）、協力校を 23 校、特定分野協力校を 7 校選定しています。

広島大学は、協力校として「地方創生に資する数理・データサイエンスの教材及び教育方法の開発・普及」事業を展開することで採択され、特定分野協力校として「教員養成課程におけるデータサイエンス教育モデルの構築と普及ーデータサイエンスで学校教育を変えるー」事業で採択されています。この度、協力校として採択されている事業の一環で、数理・データサイエンス教育の普及活動として、2020 年 3 月 16 日（月）ホテルグランヴィア広島において、別紙のとおり「数理及びデータサイエンス教育 FD ワークショップ」を開催します。

午前の部では、実社会においてデータ活用の第一線で活躍しておられる方々からデータを駆使した事業展開の実例を学び、午後からは大学におけるデータサイエンス教育の取組を紹介します。データサイエンス分野における社会から求められる素養に対して、高等教育はどう対応していくべきか、その方向性を探ります。

【お問い合わせ先】

広島大学情報科学部

教授 柳原宏和

TEL:082-424-7357

yanagi-hiro@hiroshima-u.ac.jp

数理及びデータサイエンス教育 FDワークショップ

2020年3月16日（月）10:00～15:00

会場：ホテルグランヴィア広島 21階『曙光の間』

（広島県広島市南区松原町1-5 JR広島駅直結）

